

# 第8期上尾市障害福祉計画 第4期上尾市障害児福祉計画

(骨子案)

令和8年7月  
上尾市

## 目次

|                                         |    |
|-----------------------------------------|----|
| 第1章 計画の概要 .....                         | 1  |
| 1 計画策定の趣旨 .....                         | 2  |
| 2 計画の位置付け .....                         | 2  |
| 3 計画の期間 .....                           | 2  |
| 4 計画の策定方法 .....                         | 2  |
| 第2章 障害者・障害児を取り巻く状況 .....                | 3  |
| 1 人口構造 .....                            | 4  |
| 2 障害者・障害児の現状 .....                      | 4  |
| (1)身体障害者手帳所持者 .....                     | 4  |
| (2)療育手帳所持者 .....                        | 4  |
| (3)精神障害者保健福祉手帳所持者 .....                 | 4  |
| (4)自立支援医療(精神通院医療)受給者 .....              | 4  |
| (5)各種医療給付事業受給者 .....                    | 4  |
| (6)障害者手帳所持者数等の見込数の推移 .....              | 4  |
| (7)市内の特別支援学級数と児童・生徒数 .....              | 4  |
| (8)市内在住者の通級指導教室の学級数と児童・生徒数 .....        | 4  |
| (9)県立特別支援学校に就学する上尾市在住の生徒数 .....         | 4  |
| 3 アンケートからみえる現状 .....                    | 5  |
| (1)アンケートの概要 .....                       | 5  |
| (2)障害者・障害児の生活状況 .....                   | 6  |
| (3)事業所の状況 .....                         | 18 |
| 第3章 障害福祉サービス及び障害児通所支援等の見込み .....        | 23 |
| 1 基本的な考え方 .....                         | 24 |
| 2 障害福祉サービス等の事業体系 .....                  | 24 |
| 3 第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画の成果目標の進捗状況 ..... | 24 |
| 4 第8期障害福祉計画及び第4期障害児福祉計画の成果目標 .....      | 24 |
| 5 障害福祉サービス等の見込み量及び確保のための方策 .....        | 24 |
| 6 地域生活支援事業の見込み量及び確保のための方策 .....         | 25 |
| 7 障害児通所支援等の見込み量及び確保のための方策 .....         | 25 |
| 8 発達障害者等に対する支援の見込み量及び確保のための方策 .....     | 25 |
| 第4章 計画の推進と進行管理 .....                    | 26 |
| 1 計画の推進体制 .....                         | 27 |
| 2 計画策定の進行管理 .....                       | 27 |
| 資料編 .....                               | 28 |
| 1 上尾市障害福祉施策推進委員会条例 .....                | 29 |
| 2 上尾市障害福祉施策推進委員会委員名簿 .....              | 29 |
| 3 計画の策定経過 .....                         | 29 |

# 第1章 計画の概要

## 第1章 計画の概要

### 1 計画策定の趣旨

---

本計画の策定の背景を、現行計画との関係を踏まえて記載します。

### 2 計画の位置付け

---

本計画の根拠となる法的な位置づけを記載します。

### 3 計画の期間

---

本計画の期間を、現行計画（上尾市障害者支援計画）の中での関係がわかるよう記載します。

### 4 計画の策定方法

---

本計画の策定にあたってのプロセスを記載します。

## 第2章

# 障害者・障害児を取り巻く状況

## 第2章 障害者・障害児を取り巻く状況

### 1 人口構造

---

本市の人口の区分別推移と今後の推計を図で示します

### 2 障害者・障害児の現状

---

障害のある方の状況を、障害の種類別、等級別、年代別などの人数の推移で示します。

- (1) 身体障害者手帳所持者
- (2) 療育手帳所持者
- (3) 精神障害者保健福祉手帳所持者
- (4) 自立支援医療（精神通院医療）受給者
- (5) 各種医療給付事業受給者
- (6) 障害者手帳所持者数等の見込数の推移
- (7) 市内の特別支援学級数と児童・生徒数
- (8) 市内在住者の通級指導教室の学級数と児童・生徒数
- (9) 県立特別支援学校に就学する上尾市在住の生徒数

### 3 アンケートからみえる現状

#### (1) アンケートの概要

本計画の策定にあたり、障害者、難病患者、障害児の方の生活状況や要望を把握し、計画に反映させるため、市内の障害者・障害児及び一般市民、障害福祉サービス等に携わる事業所に対してアンケート調査を実施しました。

##### ①市民アンケート

【調査時期】 令和7年10月31日～令和7年11月28日

【調査対象】 各障害種別の障害福祉サービスの利用人数の割合を勘案し、  
対象者を無作為に抽出市民

【調査方法】 郵送配布・回収

| 調査票種類             | 配布数     | 回収数     | 回収率   |
|-------------------|---------|---------|-------|
| ア. 身体障害者手帳所持者     | 1,100 件 | 738 件   | 67.1% |
| イ. 療育手帳所持者        | 300 件   | 220 件   | 73.3% |
| ウ. 精神障害者保健福祉手帳所持者 | 350 件   | 211 件   | 60.3% |
| エ. 難病患者           | 200 件   | 149 件   | 74.5% |
| オ. 障害児            | 150 件   | 108 件   | 72.0% |
| カ. 一般市民           | 900 件   | 519 件   | 57.7% |
| 計                 | 3,000 件 | 1,945 件 | 64.8% |

##### ②事業所アンケート

【調査時期】 令和7年10月31日～令和7年11月28日

【調査対象】 障害福祉サービス等を提供している、市内の事業者

【調査方法】 郵送配布・回収（複数事業を実施する法人は、電子メールにて回答）

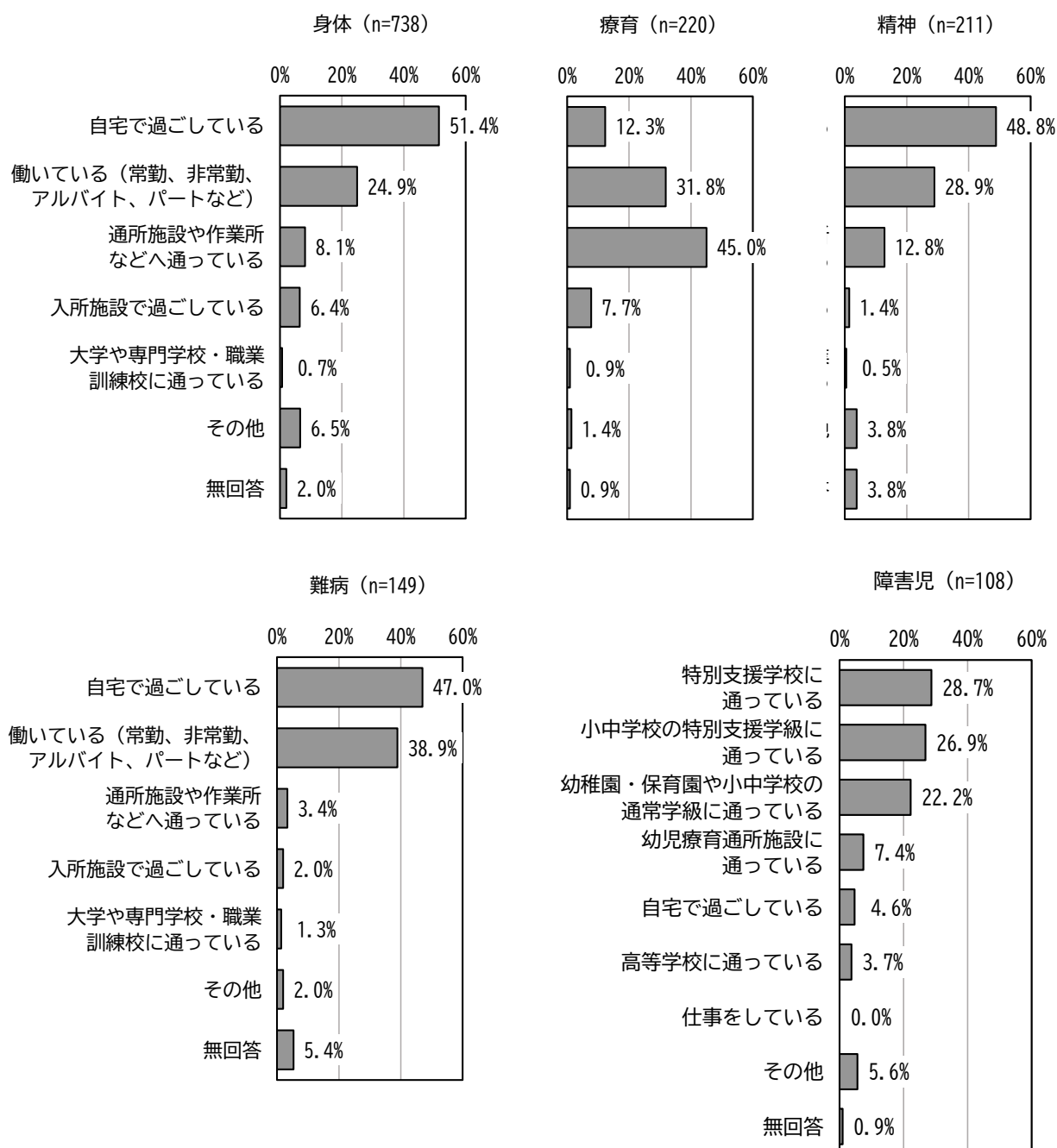
| 調査票種類 | 配布数   | 回収数  | 回収率   |
|-------|-------|------|-------|
| 事業所調査 | 112 件 | 78 件 | 69.6% |

## (2) 障害者・障害児の生活状況

## ①日常生活について

## &lt;日中の過ごし方&gt;

身体障害者手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者、難病患者では「自宅で過ごしている」がいずれも5割前後と最も多くなっています。療育手帳所持者では「通所施設で過ごしている」が4割半ばと最も多く、障害児では「特別支援学校に通っている」が3割弱と最も多く、次いで「小中学校の特別支援学級に通っている」となっています。

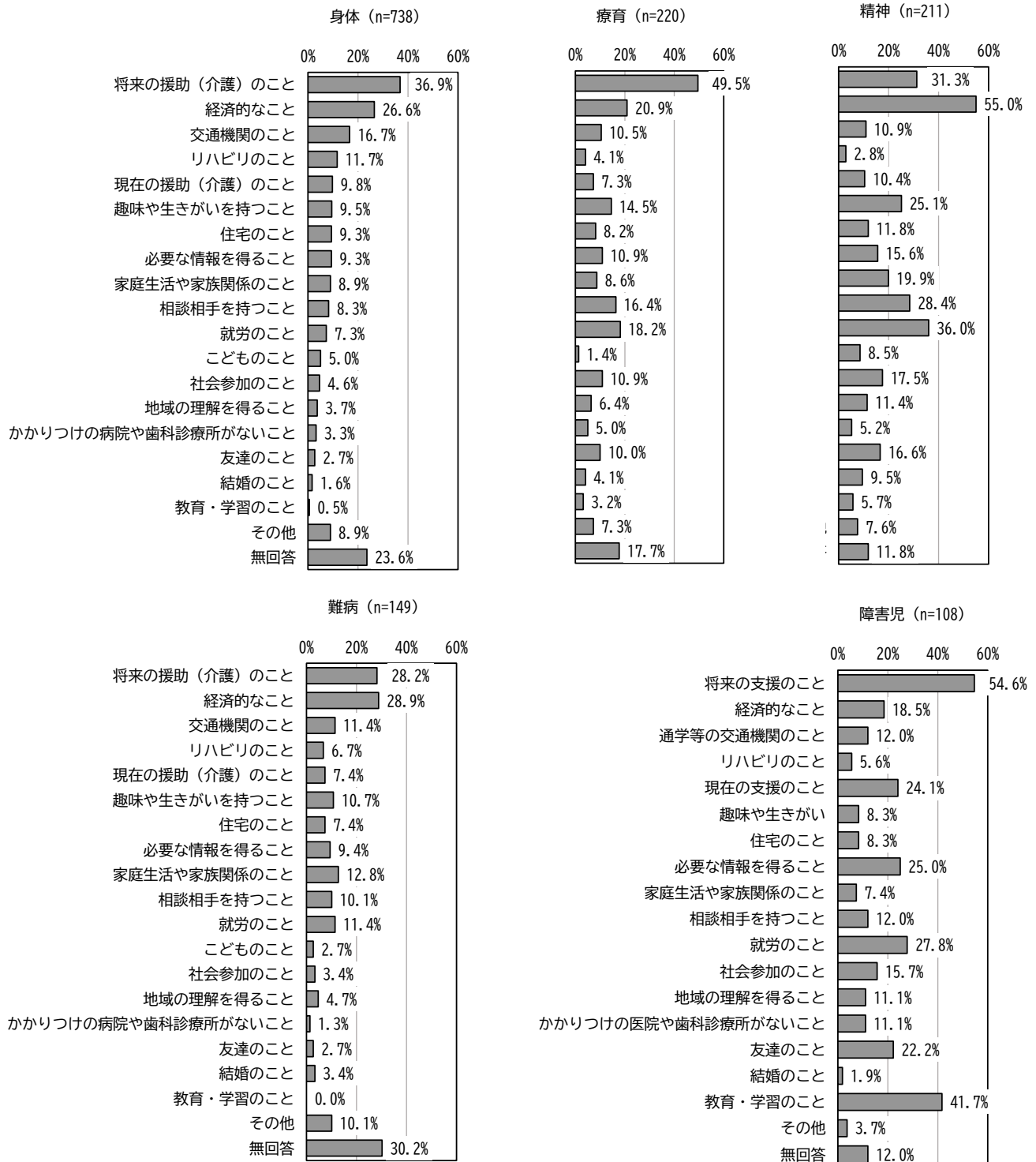


## &lt;現在の生活で困っていること&gt;

身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者、難病患者では「将来の援助（介護）のこと」と「経済的なこと」を1位または2位にあげています。

精神障害者保健福祉手帳所持者では「経済的なこと」と「就労のこと」を1位、2位にあげています。

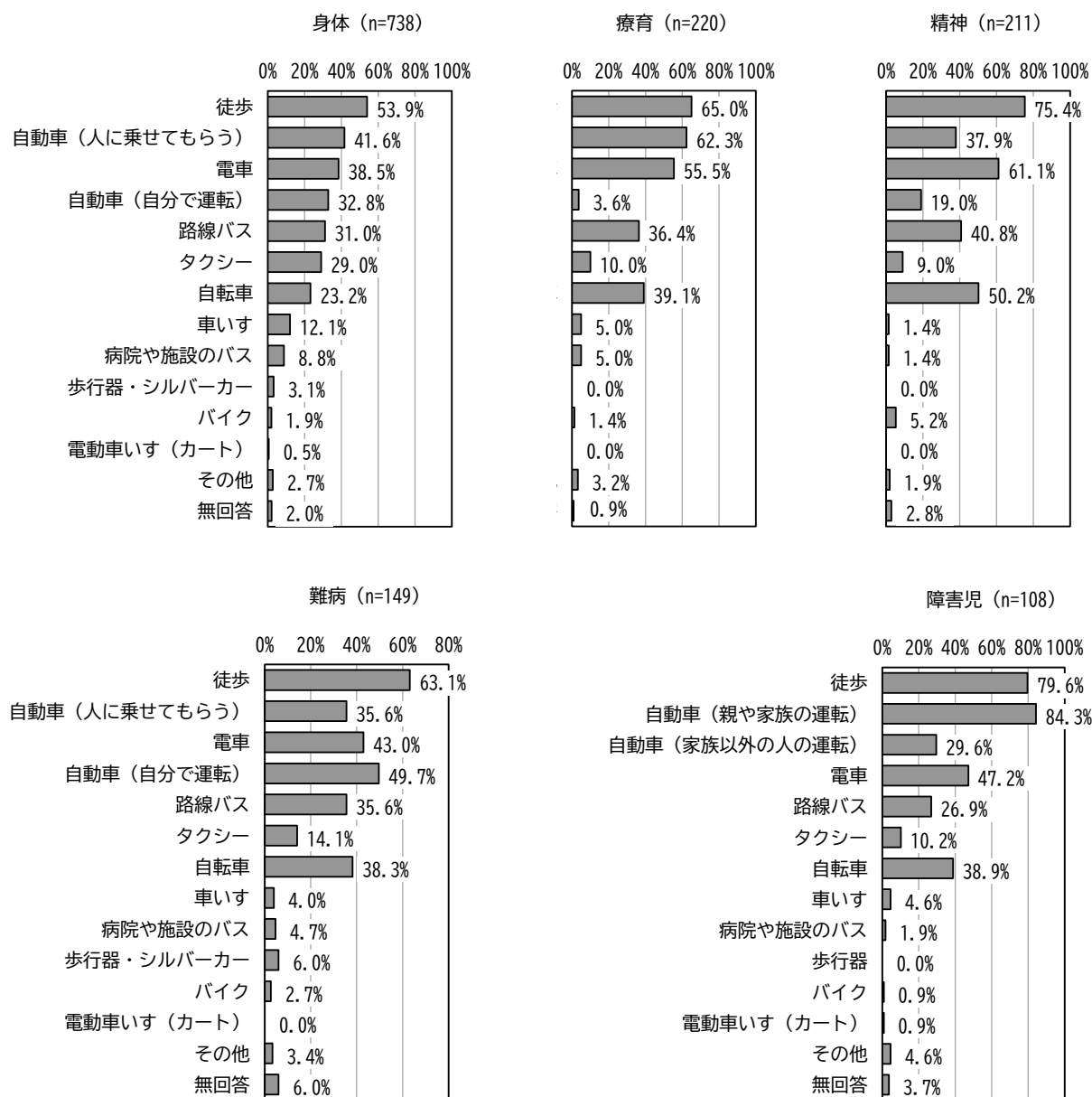
障害児は、「将来の支援のこと」と「教育・学習のこと」を1位、2位にあげています。



## ②社会との関わりについて

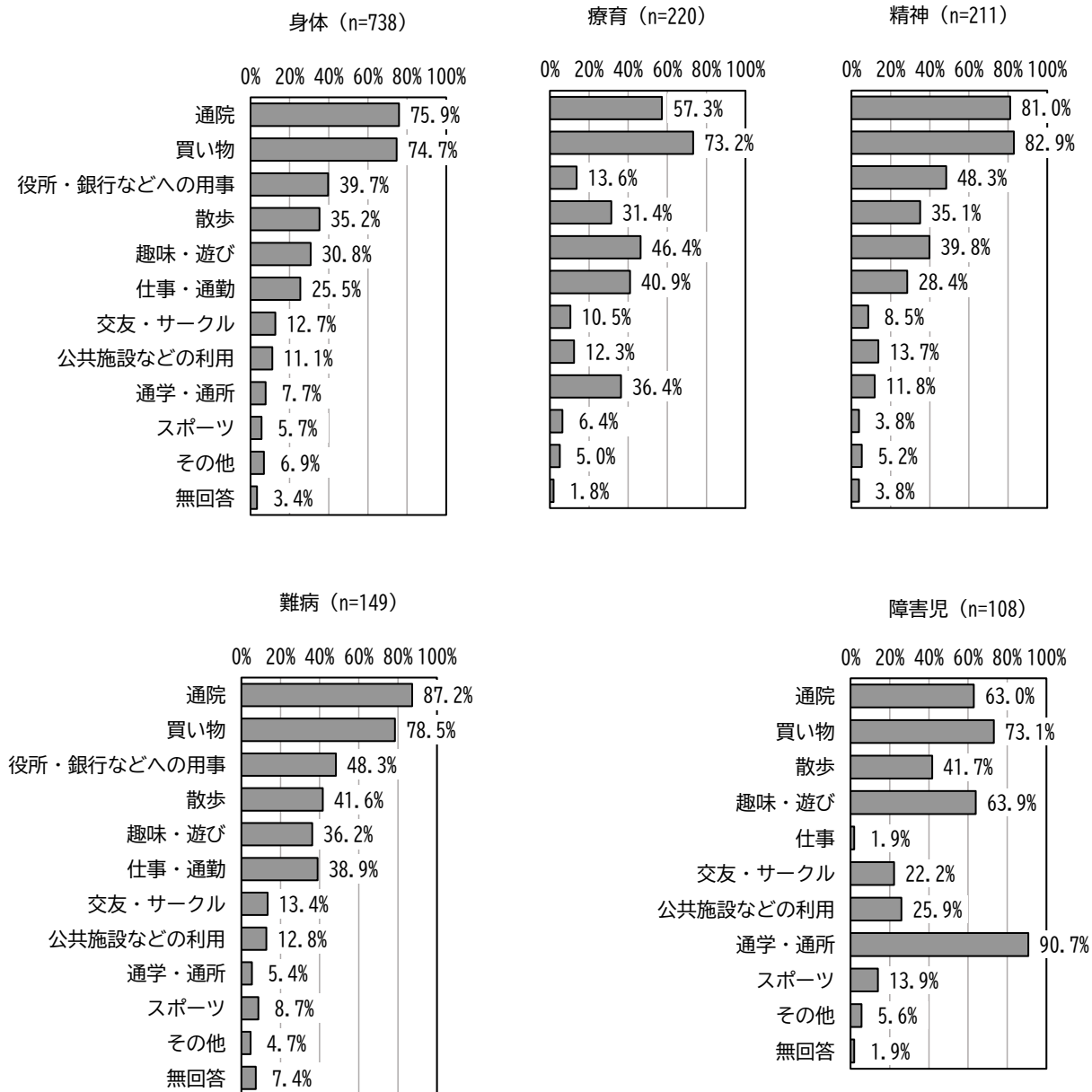
### <外出の手段>

身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者、難病患者では「徒歩」が約5割から7割超と最も多く、障害児では「自動車（親や家族の運転）」が8割超と最も多くなっています。



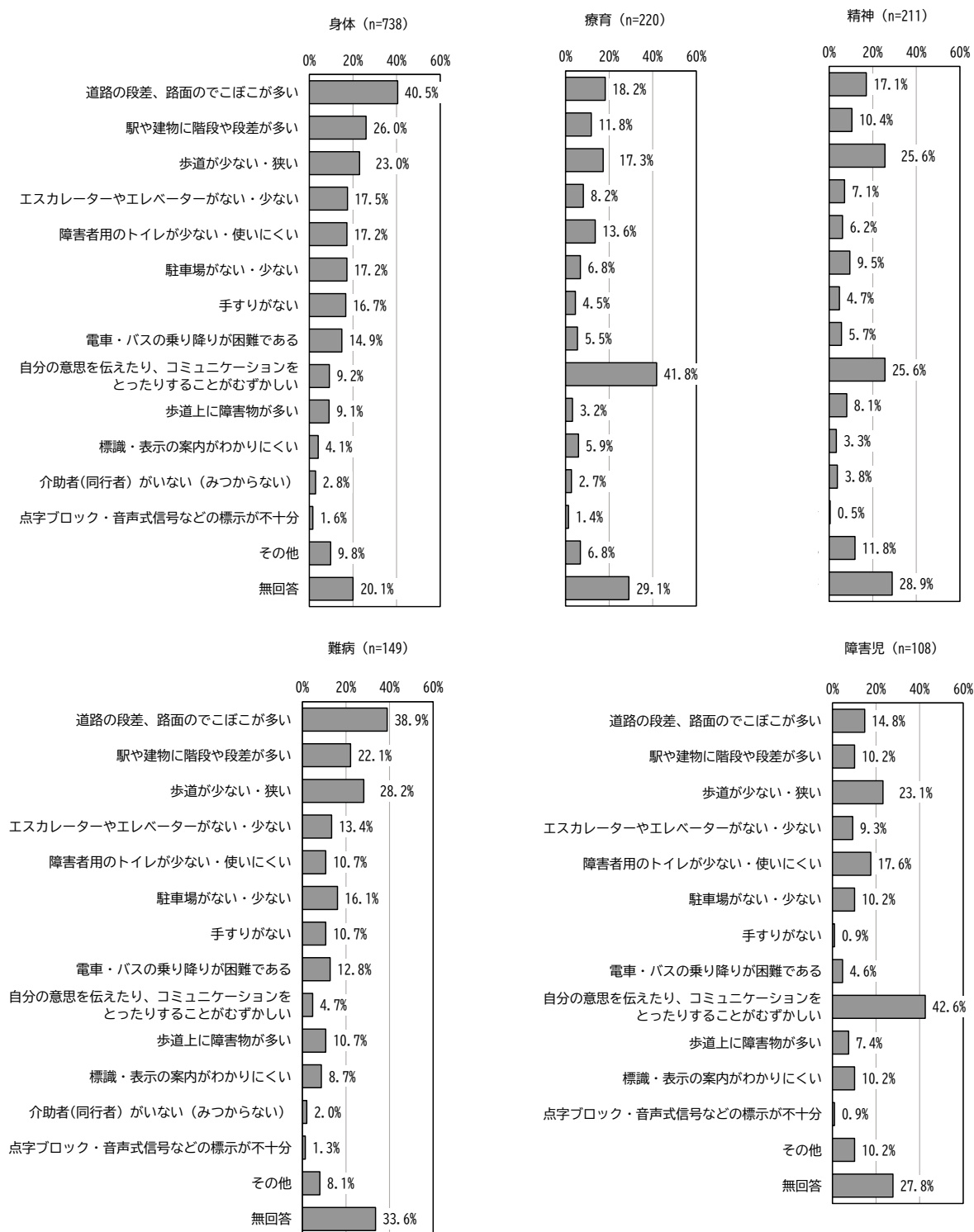
## &lt;外出の目的や理由&gt;

身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者、難病患者では「通院」と「買い物」が1位または2位となっています。障害児では「通学・通所」が約9割と最も多くなっています。



## <外出時に不便を感じること>

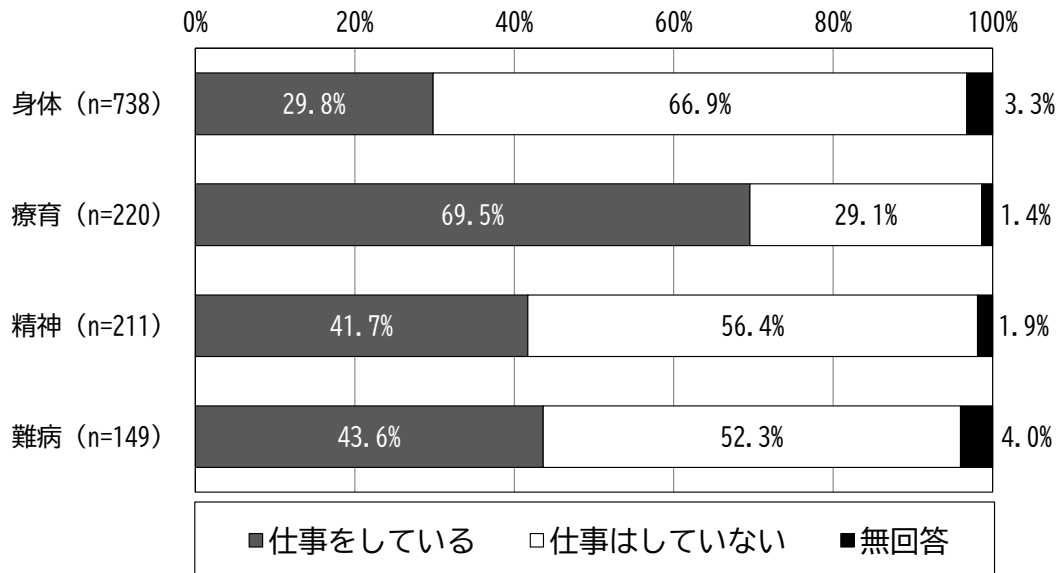
身体障害者手帳所持者と難病患者では「道路の段差、路面のでこぼこが多い」、「駅や建物に階段や段差が多い」、「歩道が少ない・狭い」など、設備などのバリアについての回答が多く、療育手帳所持者と精神障害者保健福祉手帳所持者、障害児では「自分の意思を伝えたり、コミュニケーションをとったりすることがむずかしい」というコミュニケーションのバリアについての回答が最も多くなっています。



## ③仕事について

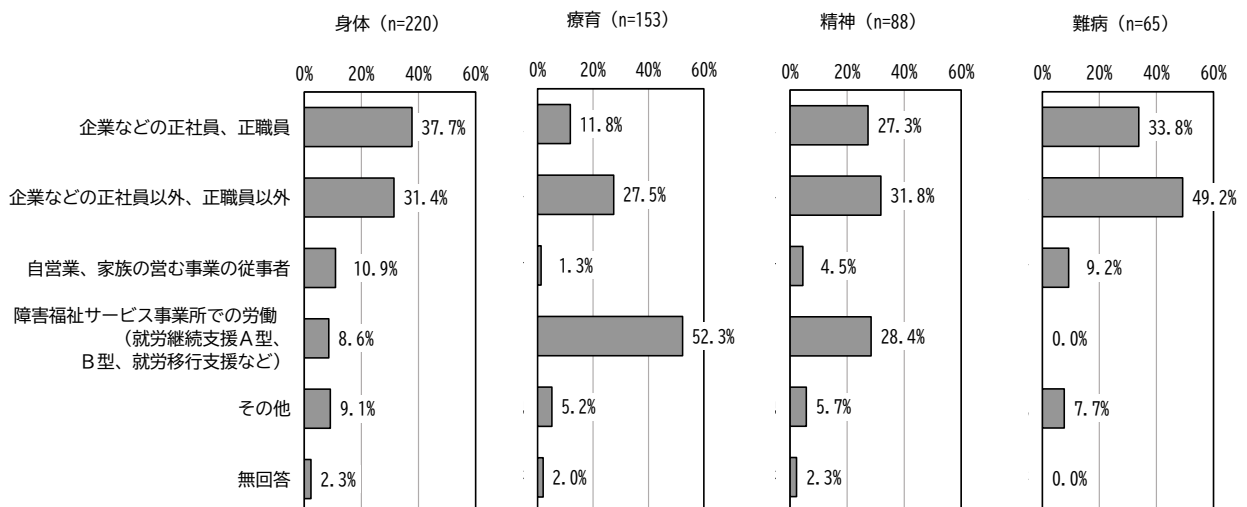
## &lt;就労状況&gt;

身体障害者手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者、難病患者では「仕事はしていない」が5割台から6割台と最も多く、療育手帳所持者では「仕事をしている」が約7割と最も多くなっています。



## &lt;就労の形&gt;

身体障害者手帳所持者と難病患者では「企業などの正社員・正職員」、「企業などの正社員以外、正職員以外」が1位または2位となっています。療育手帳所持者では「障害福祉サービス事業所での労働（就労継続支援A型、B型、就労移行支援など）」が1位、「企業などの正社員以外、正職員以外」が2位、精神障害者保健福祉手帳所持者では「企業などの正社員以外、正職員以外」が1位、「障害福祉サービス事業所での労働（就労継続支援A型、B型、就労移行支援など）」が2位となっています。

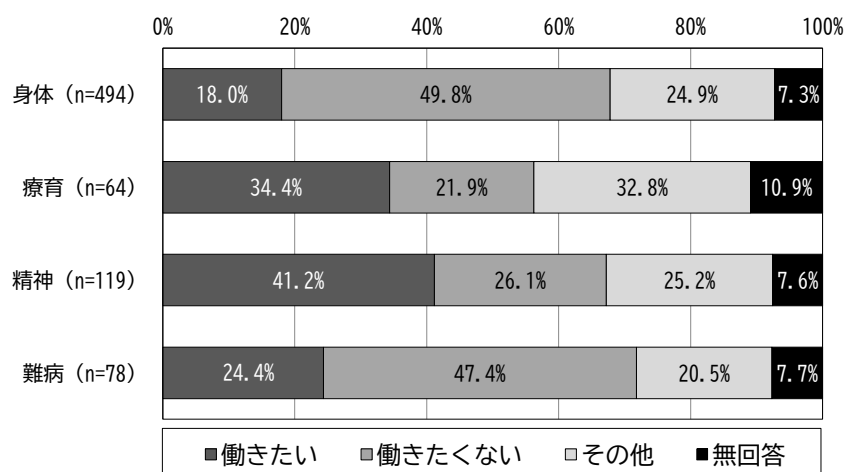


### <就労の希望>

(就労状況で「仕事はしていない」の方で、自分に合った仕事があったときの就労の希望)

「働きたい」は、精神障害者保健福祉手帳所持者が約4割と最も多く、次いで、療育手帳所持者が3割半ばとなっています。

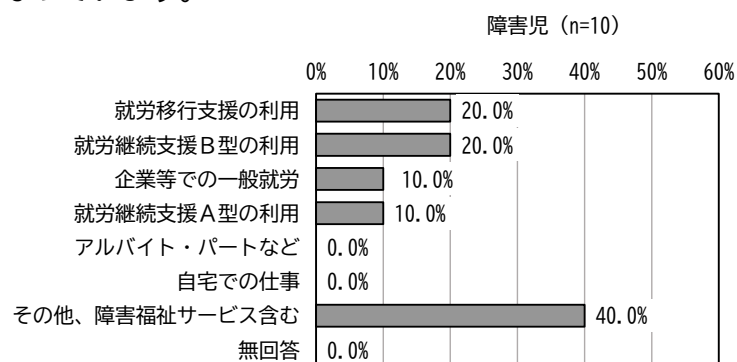
「働きたくない」は、身体障害者手帳所持者が約5割、難病患者が5割弱となっています。



### <希望する就労形態(障害児)>

(進路として「障害福祉サービスの利用」や「就労」を希望している障害児)

「その他、障害福祉サービス含む」が最も多く、次いで「就労移行支援の利用」、「就労継続支援B型の利用」となっています。



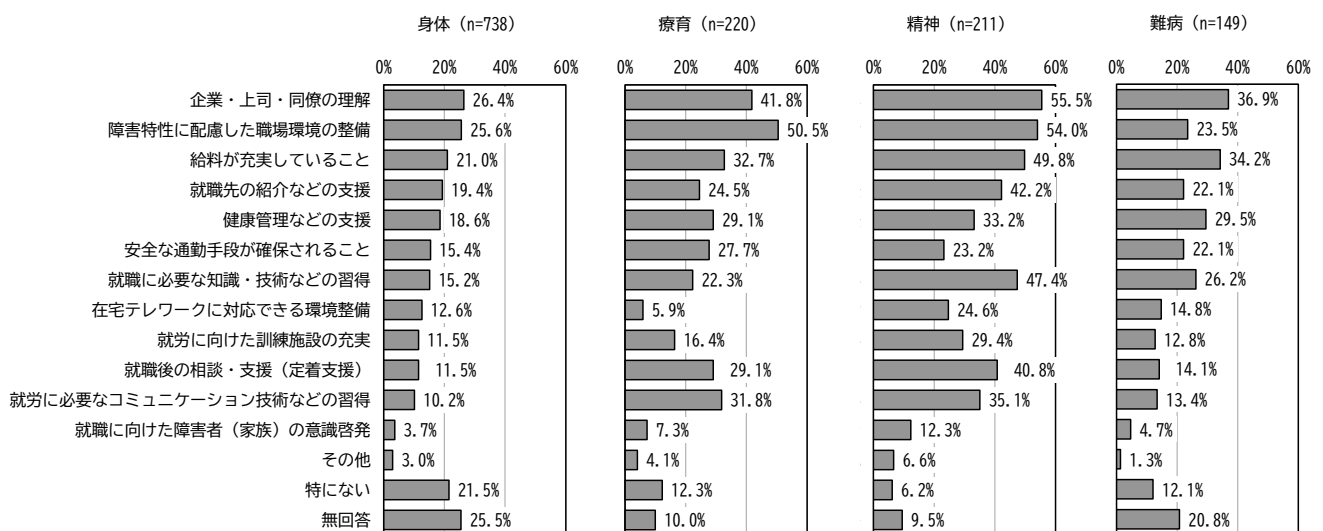
## &lt;働くために重要と思うこと&gt;

身体障害者手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者、難病患者では「企業・上司・同僚の理解」を1位にあげ、療育手帳所持者でも「企業・上司・同僚の理解」は、「障害特性に配慮した職場環境の整備」に続く2位の回答となっています。

また、身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者、難病患者で、「給料が充実していること」が3位以内に入っています。

一方、精神障害者保健福祉手帳所持者では「就職に必要な知識・技術などの習得」が他の手帳所持者等と比較して多くなっています。

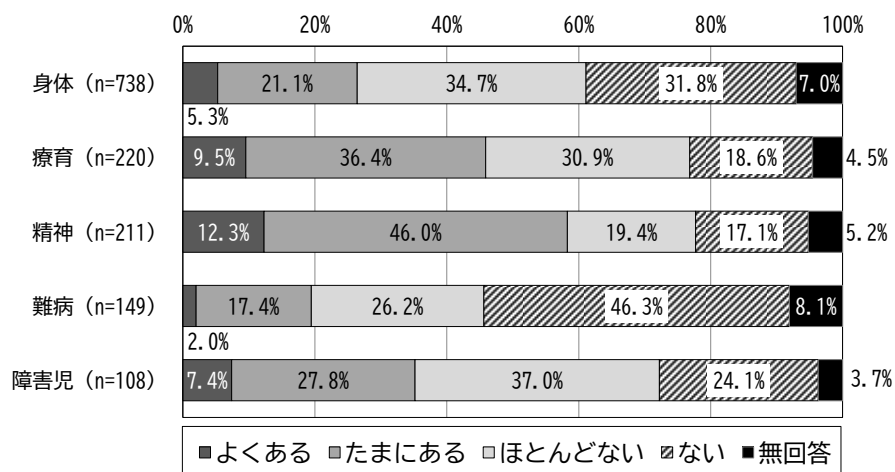
また、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者において、「就職後の相談・支援（定着支援）」、「就労に必要なコミュニケーション技術などの習得」が比較的多くなっています。



## ⑤権利擁護について

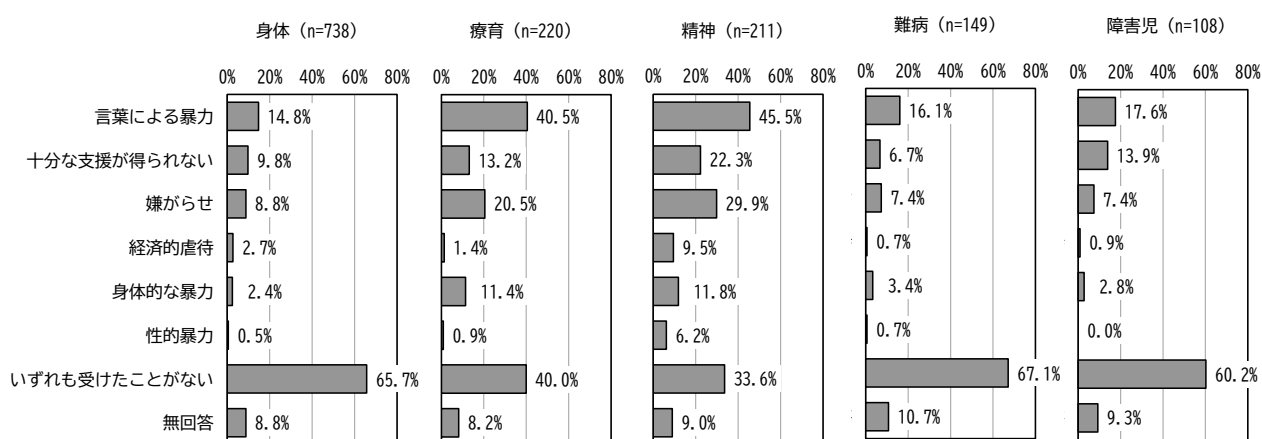
### <差別や偏見の有無>

差別や偏見を感じる事が「よくある」と「たまにある」を合わせた『ある』の割合は、精神障害者保健福祉手帳所持者が 58.3%、療育手帳所持者が 45.9%、障害児が 35.2%、身体障害者手帳所持者が 26.4%、難病患者が 19.5%となっています。



### <暴力や暴言を受けたことがあるか>

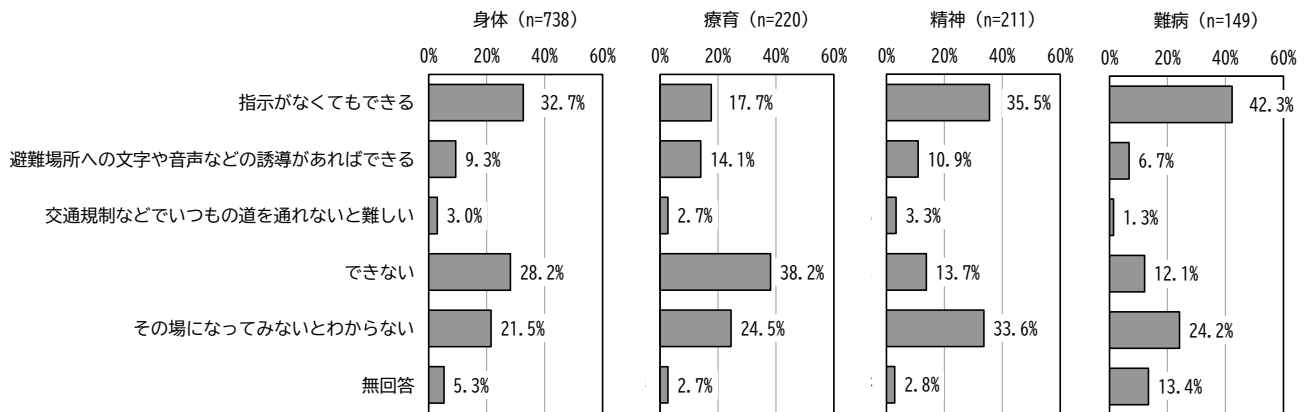
受けたことがある内容は、すべての対象者において、「言葉による暴力」が最も多くなっています。



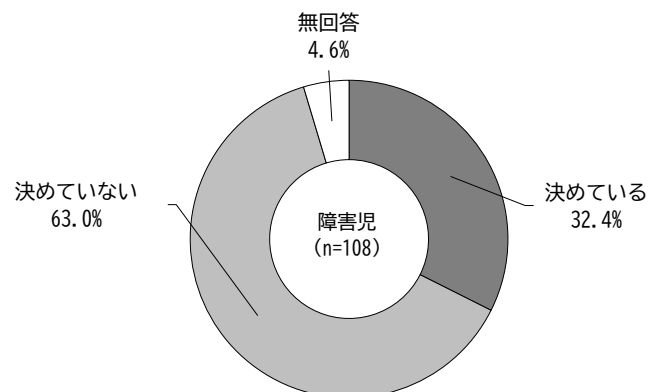
## ⑥防災について

## &lt;災害時の避難について&gt;

災害時に一人で避難ができるかについては、「指示がなくてもできる」は、難病患者では4割台、身体障害者手帳所持者と精神障害者保健福祉手帳所持者は3割台、療育手帳所持者は1割台となっており、療育手帳所持者は「できない」が4割近くとなっています。



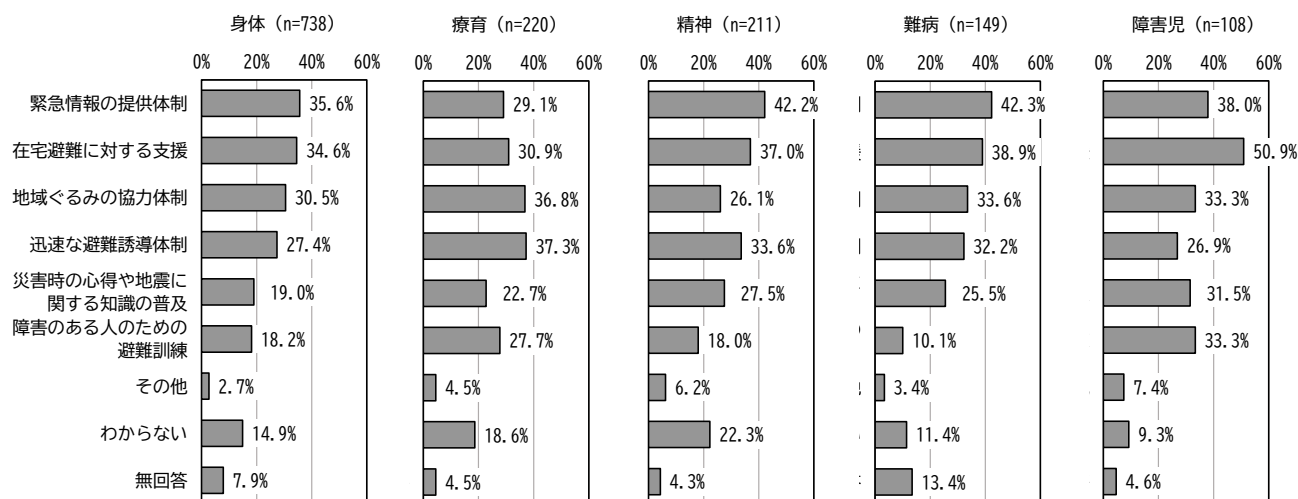
また、災害時の家族の行動について、障害児では「決めている」が約3割、「決めていない」が6割と、「決めていない」が多くなっています。



### <災害に備えて力を入れてほしいこと>

身体障害者手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者、難病患者、障害児では「緊急情報の提供体制」と「在宅避難に対する支援」が1位または2位となっています。

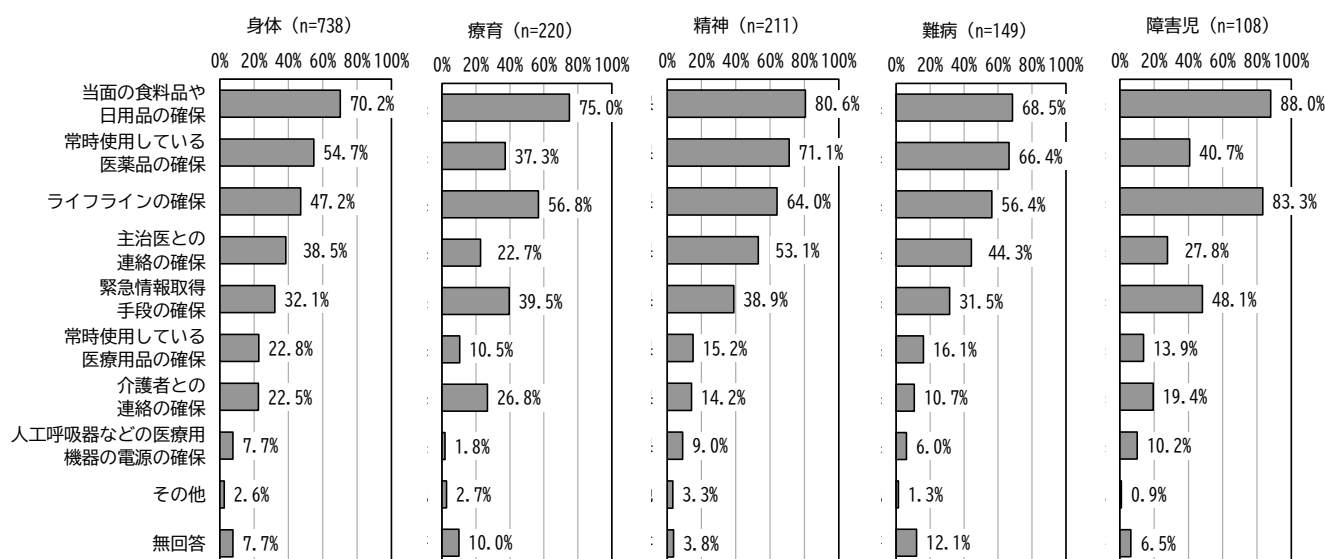
療育手帳所持者では「迅速な避難誘導體制」が1位、「地域ぐるみの協力体制」が2位となっています。



### <災害時に在宅生活する場合、必要な支援>

すべての対象者において、「当面の食料品や日用品の確保」が1位となっています。

身体障害者手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者、難病患者では「常時使用している医薬品の確保」が2位となっており、療育手帳所持者、障害児では「ライフラインの確保」が2位となっています。



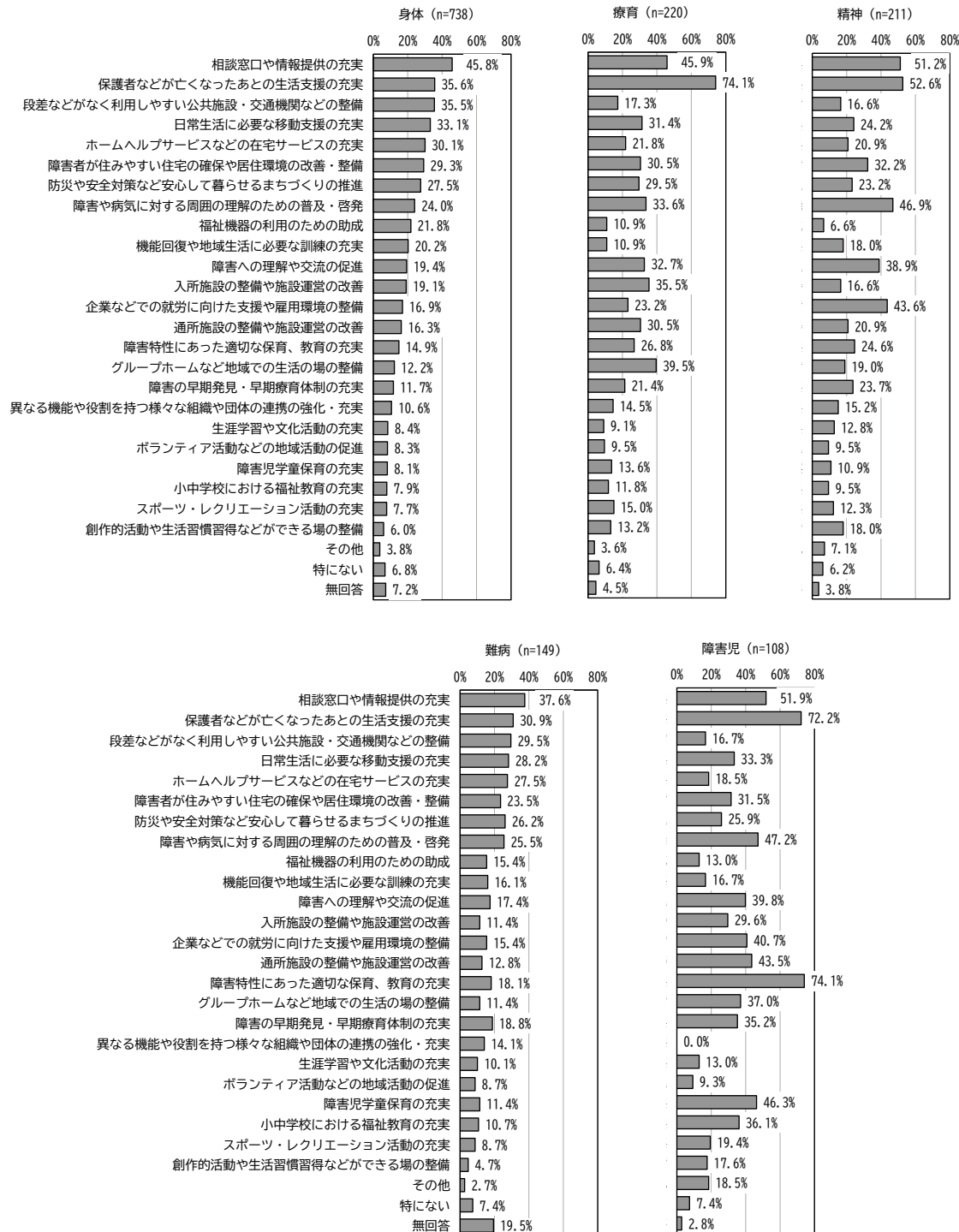
## ⑧障害者施策全般について

## &lt;暮らしやすいまちづくりに必要なこと&gt;

身体障害者手帳所持者、難病患者では「相談窓口や情報提供の充実」が1位、「保護者などが亡くなったあとの生活支援の充実」が2位となっています。

療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者では「保護者などが亡くなったあとの生活支援の充実」が1位、「相談窓口や情報提供の充実」が2位となっています。

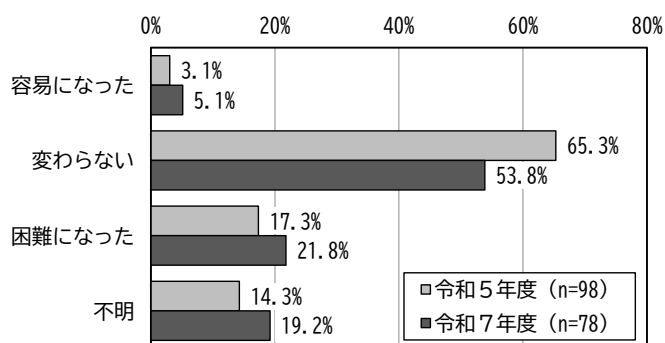
また、障害児では「障害特性にあった適切な保育、教育の充実」が1位、「保護者などが亡くなったあとの生活支援の充実」が2位となっています。



## (3) 事業所の状況

## &lt;利用者確保について&gt;

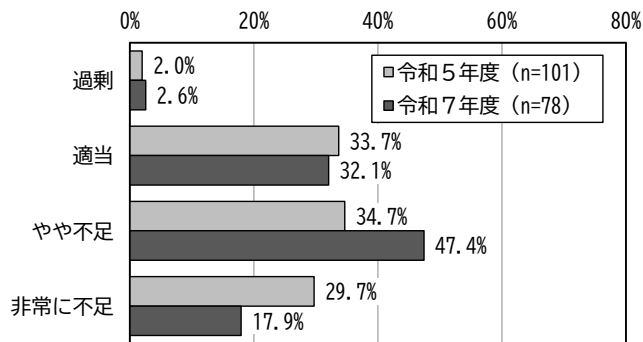
3年前と比較した利用者確保の変化については、令和5年度と比較すると、「変わらない」が11.5ポイント減少し、「困難になった」が4.5ポイント増加しています。



| 提供中または提供予定サービス |                   | 回答数 | 容易になった | 変わらない  | 困難になった | 不明    |
|----------------|-------------------|-----|--------|--------|--------|-------|
| 障害福祉サービス       | 居宅介護              | 11  | 0.0%   | 54.5%  | 9.1%   | 36.4% |
|                | 重度訪問介護            | 5   | 0.0%   | 40.0%  | 20.0%  | 40.0% |
|                | 同行援護              | 5   | 0.0%   | 60.0%  | 0.0%   | 40.0% |
|                | 行動援護              | 2   | 0.0%   | 50.0%  | 0.0%   | 50.0% |
|                | 重度障害者等包括支援        | 0   | -      | -      | -      | -     |
|                | 短期入所              | 4   | 25.0%  | 50.0%  | 25.0%  | 0.0%  |
|                | 療養介護              | 0   | -      | -      | -      | -     |
|                | 生活介護              | 9   | 0.0%   | 44.4%  | 44.4%  | 11.1% |
|                | 施設入所支援            | 1   | 0.0%   | 0.0%   | 100.0% | 0.0%  |
|                | 自立生活援助            | 0   | -      | -      | -      | -     |
|                | 共同生活援助            | 11  | 9.1%   | 54.5%  | 18.2%  | 18.2% |
|                | 自立訓練              | 1   | 0.0%   | 0.0%   | 100.0% | 0.0%  |
|                | 就労移行支援            | 4   | 0.0%   | 0.0%   | 75.0%  | 25.0% |
|                | 就労継続支援A型          | 2   | 0.0%   | 50.0%  | 0.0%   | 50.0% |
|                | 就労継続支援B型          | 15  | 0.0%   | 20.0%  | 46.7%  | 33.3% |
|                | 就労定着支援            | 4   | 0.0%   | 25.0%  | 75.0%  | 0.0%  |
| 障害児通所支援        | 児童発達支援            | 14  | 7.1%   | 85.7%  | 0.0%   | 7.1%  |
|                | 居宅訪問型児童発達支援       | 0   | -      | -      | -      | -     |
|                | 医療型児童発達支援         | 0   | -      | -      | -      | -     |
|                | 放課後等デイサービス        | 18  | 16.7%  | 72.2%  | 11.1%  | 0.0%  |
|                | 保育所等訪問支援          | 1   | 0.0%   | 100.0% | 0.0%   | 0.0%  |
| 相談支援           | 計画相談支援            | 4   | 0.0%   | 100.0% | 0.0%   | 0.0%  |
|                | 障害児相談支援           | 5   | 0.0%   | 80.0%  | 20.0%  | 0.0%  |
|                | 地域移行支援            | 0   | -      | -      | -      | -     |
|                | 地域定着支援            | 0   | -      | -      | -      | -     |
|                | 障害者相談支援事業（委託事業）   | 3   | 0.0%   | 100.0% | 0.0%   | 0.0%  |
|                | 障害者就労支援センター（委託事業） | 1   | 0.0%   | 100.0% | 0.0%   | 0.0%  |
| その他            | 移動支援事業            | 5   | 0.0%   | 80.0%  | 0.0%   | 20.0% |
|                | 地域活動支援センター事業      | 1   | 0.0%   | 0.0%   | 100.0% | 0.0%  |
|                | 日中一時支援事業          | 2   | 0.0%   | 50.0%  | 50.0%  | 0.0%  |
|                | 訪問入浴サービス事業        | 0   | -      | -      | -      | -     |
|                | 生活サポート            | 1   | 0.0%   | 100.0% | 0.0%   | 0.0%  |
|                | 回答事業所数            | 78  |        |        |        |       |

## &lt;従業員の過不足について&gt;

従業員の過不足について、「やや不足」が47.4%と最も多くなっています。令和5年度と比較すると、「非常に不足」が11.8ポイント減少し、「やや不足」が12.7ポイント増加しています。



| 提供中または提供予定サービス |                   | 回答数 | 過剰    | 適当     | やや不足   | 非常に不足  | やや不足+非常に不足 |
|----------------|-------------------|-----|-------|--------|--------|--------|------------|
| 障害福祉サービス       | 居宅介護              | 11  | 0.0%  | 0.0%   | 54.5%  | 45.5%  | 100.0%     |
|                | 重度訪問介護            | 5   | 0.0%  | 0.0%   | 60.0%  | 40.0%  | 100.0%     |
|                | 同行援護              | 5   | 0.0%  | 0.0%   | 40.0%  | 60.0%  | 100.0%     |
|                | 行動援護              | 2   | 0.0%  | 0.0%   | 50.0%  | 50.0%  | 100.0%     |
|                | 重度障害者等包括支援        | 0   | -     | -      | -      | -      | -          |
|                | 短期入所              | 4   | 0.0%  | 25.0%  | 25.0%  | 50.0%  | 75.0%      |
|                | 療養介護              | 0   | -     | -      | -      | -      | -          |
|                | 生活介護              | 9   | 0.0%  | 44.4%  | 22.2%  | 33.3%  | 55.5%      |
|                | 施設入所支援            | 1   | 0.0%  | 0.0%   | 0.0%   | 100.0% | 100.0%     |
|                | 自立生活援助            | 0   | -     | -      | -      | -      | -          |
|                | 共同生活援助            | 11  | 0.0%  | 18.2%  | 63.6%  | 18.2%  | 81.8%      |
|                | 自立訓練              | 1   | 0.0%  | 100.0% | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%       |
|                | 就労移行支援            | 4   | 0.0%  | 75.0%  | 25.0%  | 0.0%   | 25.0%      |
|                | 就労継続支援A型          | 2   | 0.0%  | 50.0%  | 50.0%  | 0.0%   | 50.0%      |
| 障害児通所支援        | 就労継続支援B型          | 15  | 13.3% | 33.3%  | 46.7%  | 6.7%   | 53.4%      |
|                | 就労定着支援            | 4   | 0.0%  | 50.0%  | 50.0%  | 0.0%   | 50.0%      |
|                | 児童発達支援            | 14  | 0.0%  | 28.6%  | 57.1%  | 14.3%  | 71.4%      |
|                | 居宅訪問型児童発達支援       | 0   | -     | -      | -      | -      | -          |
|                | 医療型児童発達支援         | 0   | -     | -      | -      | -      | -          |
|                | 放課後等デイサービス        | 18  | 0.0%  | 27.8%  | 66.7%  | 5.6%   | 72.3%      |
| 相談支援           | 保育所等訪問支援          | 1   | 0.0%  | 0.0%   | 100.0% | 0.0%   | 100.0%     |
|                | 計画相談支援            | 4   | 0.0%  | 100.0% | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%       |
|                | 障害児相談支援           | 5   | 0.0%  | 80.0%  | 20.0%  | 0.0%   | 20.0%      |
|                | 地域移行支援            | 0   | -     | -      | -      | -      | -          |
|                | 地域定着支援            | 0   | -     | -      | -      | -      | -          |
|                | 障害者相談支援事業（委託事業）   | 3   | 0.0%  | 100.0% | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%       |
| その他            | 障害者就労支援センター（委託事業） | 1   | 0.0%  | 100.0% | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%       |
|                | 移動支援事業            | 5   | 0.0%  | 20.0%  | 60.0%  | 20.0%  | 80.0%      |
|                | 地域活動支援センター事業      | 1   | 0.0%  | 0.0%   | 100.0% | 0.0%   | 100.0%     |
|                | 日中一時支援事業          | 2   | 0.0%  | 50.0%  | 0.0%   | 50.0%  | 50.0%      |
|                | 訪問入浴サービス事業        | 0   | -     | -      | -      | -      | -          |
|                | 生活サポート            | 1   | 0.0%  | 0.0%   | 100.0% | 0.0%   | 100.0%     |
| 回答事業所数         |                   | 78  |       |        |        |        |            |

<不足している資格・職種について>

従業員数が「やや不足」または「非常に不足」と回答した事業所における「不足している資格」と「不足している職種」については、「資格」でみると、「保育士」が46.7%と最も多く、次いで「介護福祉士」が43.3%、「ヘルパー1・2級」が33.3%となっています。

「職種」でみると、「職員（資格不問）」「生活支援員」がともに30.8%と最も多く、次いで「児童指導員」が28.2%、「世話人」が20.5%となっています。

| 不足している資格            | 回答数 | 比率    |
|---------------------|-----|-------|
| 介護福祉士               | 13  | 43.3% |
| 社会福祉士               | 4   | 13.3% |
| 保育士                 | 14  | 46.7% |
| 精神保健福祉士             | 1   | 3.3%  |
| 看護師                 | 5   | 16.7% |
| ヘルパー1・2級            | 10  | 33.3% |
| その他                 | 3   | 10.0% |
| 非該当                 | 27  |       |
| 回答者事業所数（やや不足＋非常に不足） | 30  |       |

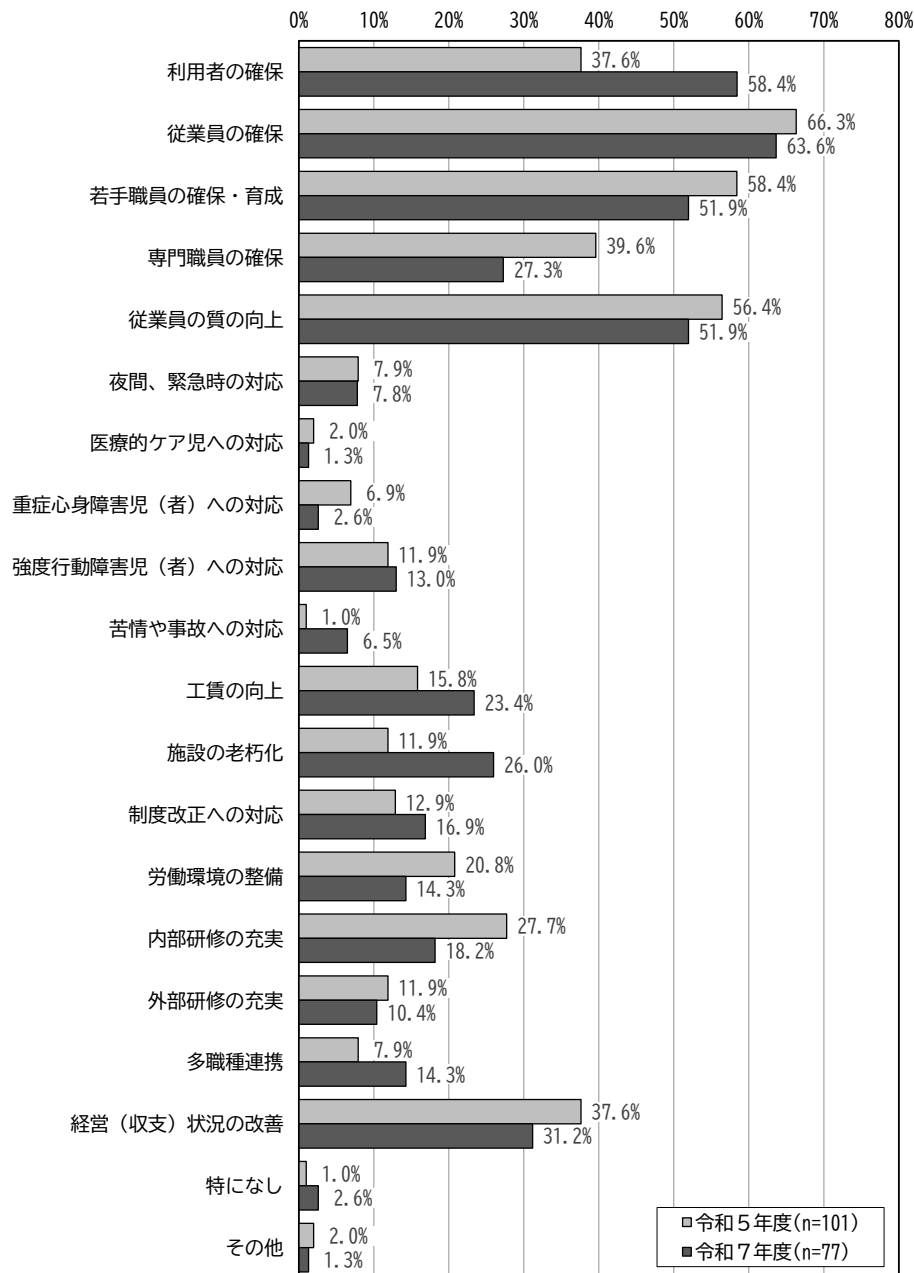
| 不足している職種            | 回答数 | 比率    |
|---------------------|-----|-------|
| 相談支援専門員             | 1   | 2.6%  |
| 児童指導員               | 11  | 28.2% |
| 職員（資格不問）            | 12  | 30.8% |
| 生活支援員               | 12  | 30.8% |
| 世話人                 | 8   | 20.5% |
| 送迎員                 | 5   | 12.8% |
| その他                 | 1   | 2.6%  |
| 非該当                 | 27  |       |
| 回答者事業所数（やや不足＋非常に不足） | 39  |       |

## &lt;事業運営の課題について&gt;

事業所運営上の課題については、「従業員の確保」が63.6%と最も多く、次いで「利用者の確保」が58.4%、「若手職員の確保・育成」「従業員の質の向上」がともに51.9%などと、人材確保に関することの課題が多くなっています。

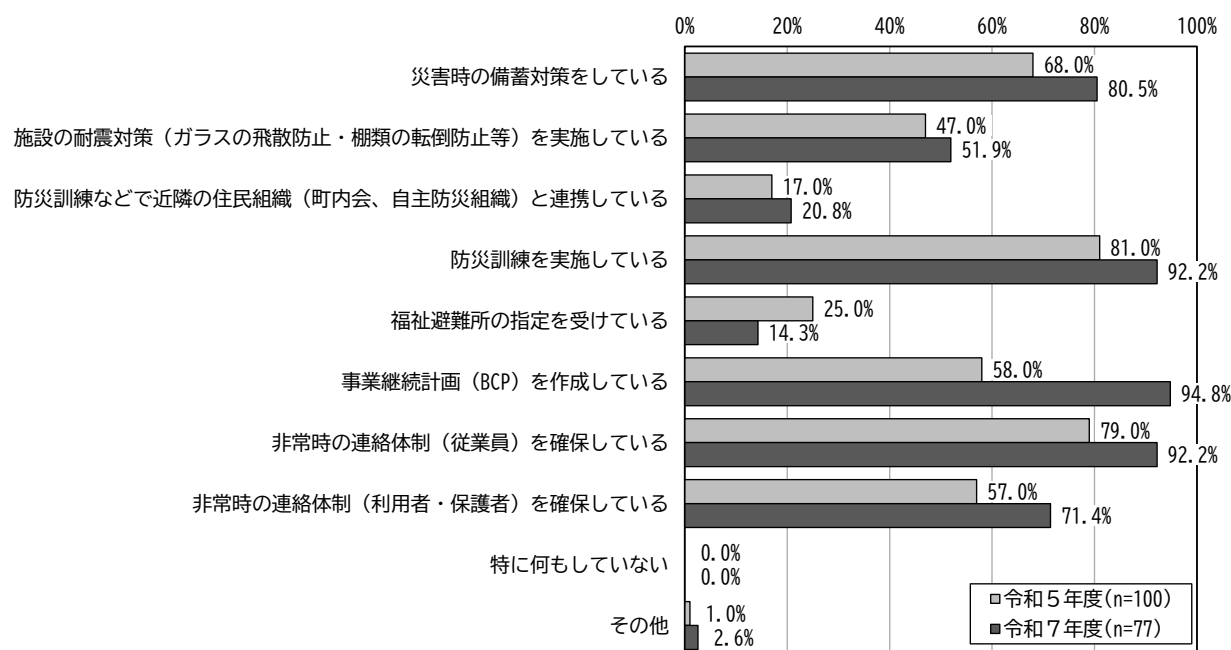
設備・整備では、「経営(収支)状況の改善」が31.2%と最も多く、次いで「施設の老朽化」が26.0%、「工賃の向上」が23.4%などとなっています。

令和5年度と比較すると、「利用者の確保」が20.8ポイント、「施設の老朽化」が14.1ポイント、「工賃の向上」が7.6ポイント増加しています。



<災害時の対策として実施・計画しているもの>

計画している災害時の対策については、令和5年度と比較すると、大部分の項目で大きく増加している一方、「施設の耐震対策（ガラスの飛散防止・棚類の転倒防止等）を実施している」、「防災訓練などで近隣の住民組織（町内会、自主防災組織）と連携している」の増加は小さくなっています。



## 第3章

### 障害福祉サービス及び 障害児通所支援等の見込み

## 第3章 障害福祉サービス及び障害児通所支援等の見込み

### 1 基本的な考え方

計画の基本的な考え方について記載します。

### 2 障害福祉サービス等の事業体系

障害福祉サービス及び障害児支援の体系を図で示します。

### 3 第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画の成果目標の進捗状況

第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画で掲げた成果目標について、その達成状況を示します。

### 4 第8期障害福祉計画及び第4期障害児福祉計画の成果目標

第8期障害福祉計画・第4期障害児福祉計画の成果目標を、国の基本方針及び埼玉県考え方を踏まえて記載します。

### 5 障害福祉サービス等の見込み量及び確保のための方策

障害福祉サービスの体系に沿って、個々のサービスの見込量と確保方策を記載します。

- ①訪問系サービス
- ②日中活動系サービス
- ③住居系サービス
- ④相談支援

## 6 地域生活支援事業の見込み量及び確保のための方策

---

地域生活支援事業等の見込量を、必須事業、任意事業、地域生活支援促進事業とに分けて記載します。

- ①必須事業
- ②任意事業

## 7 障害児通所支援等の見込み量及び確保のための方策

---

障害児通所支援について見込量と確保方策を記載します。

- ①児童発達支援
- ②医療型児童発達支援
- ③放課後等デイサービス
- ④保育所等訪問支援
- ⑤居宅訪問型児童発達支援
- ⑥障害児相談支援
- ⑦医療的ケア児に対する関連分野の支援を調整するコーディネーターの配置

## 8 発達障害者等に対する支援の見込み量及び確保のための方策

---

発達障害者等に対する支援について見込量と確保方策を記載します。

- ①ペアレントトレーニングやペアレントプログラム等の支援プログラムの実施
- ②ペアレントメンターの養成
- ③発達障害者等に対するピアサポート活動の支援

## 第4章

# 計画の推進と進行管理

## 第4章 計画の推進

### 1 計画の推進体制

---

### 2 計画策定の進行管理

---

資料編

資料編

## 資料編

### 1 上尾市障害福祉施策推進委員会条例

---

### 2 上尾市障害福祉施策推進委員会委員名簿

---

### 3 計画の策定経過

---